

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月19日

計画の名称	庄原市公共下水道（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	庄原市											
計画の目標	老朽化した公共下水道施設について、安全・安心な市民生活を確保するため長寿命化計画を策定し計画的な改築更新を行う。 既設管渠の漏水・侵入水調査を行い、今後の改築更新の計画を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	743	A	743	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29中期)	最終目標値 (H31末)
1	処理場における長寿命化計画策定率又はストックマネジメント計画策定率を25%（H27当初）から100%（H31末）に増加させる。 処理場における長寿命化計画策定率又はストックマネジメント計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場数（箇所） / 処理場数（箇所）	25%	50%	100%
2	処理区内における老朽管調査率を0%（H27当初）から4%（H31末）に増加させる。 処理区内における老朽管調査率 調査済管渠延長（km） / 処理区内管渠延長（km）	0%	4%	4%
3	整備区内における重要路線の管渠耐震診断率を83%（H27当初）から100%（H31末）に増加させる。 整備区内における重要路線の管渠耐震診断率 調査済管渠延長（km） / 整備区内管渠延長（km）	83%	85%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	庄原市	直接	-	終末処理場	改築	庄原処理場(長寿命化計画策定)	計画策定・改築更新	庄原市						449		策定済	
		(長寿命化)																		
	A07-002	下水道	一般	庄原市	直接	-	管渠(汚水)	改築	庄原処理区(老朽管調査)	不明水解析	庄原市							12		-
	A07-003	下水道	一般	庄原市	直接	-	管渠(汚水)	改築	庄原処理区(管渠耐震診断)	耐震診断	庄原市							11		-
	A07-004	下水道	一般	庄原市	直接	-	終末処理場	改築	東城処理場(改築更新)	実施設計業務	庄原市							30		未策定
		(ストックマネジメント計画)																		
	A07-005	下水道	一般	庄原市	直接	-	終末処理場	改築	総領処理場(改築更新)	改築更新	庄原市							206		策定済
		(長寿命化)																		
	A07-006	下水道	一般	庄原市	直接	-	管渠(汚水)	改築	総領処理区(管渠耐震診断)	耐震診断	庄原市							9		-

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 庄原市環境建設部下水道課において実施	事後評価の実施時期 令和3年度（事業終了後）
	公表の方法 市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>処理場における長寿命化計画策定率又はストックマネジメント計画策定率を25%（H27当初）から75%（H31末）に増加させることができた。</p> <p>処理区内における老朽管調査率を0%（H27当初）から4%（H31末）に増加させることができた。</p> <p>整備区内における重要路線の管渠耐震診断率を83%（H27当初）から100%（H31末）に増加させることができた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
長寿命化計画及びストックマネジメント計画の策定を踏まえて、今後、各処理区の処理場等の適切な保全を図るため、効率的な改築・更新を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標（長寿命化計画策定率又はストックマネジメント計画策定率）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	75%
供用開始の古い処理場の改築・更新を優先実施した結果、比和処理場の個別計画をR4年度以降に延期した。		
2	指標（処理区内における老朽管調査率）	
	最終目標値	4%
	最終実績値	4%
3	指標（整備区内における重要路線の管渠耐震診断率）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%